



2023 年 10 月 13 日

クリアホルダーの回収・リサイクルの取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023 年 9 月、「TSUBASAアライアンス※¹」参加行と共に、使用済みクリアホルダーの回収・リサイクルに取り組みました。

本件は、「TSUBASAアライアンス」参加行の連携施策として実施したものであり、参加行が一体となって機運を盛り上げ取り組んだことで、参加行全体で約 1,200 の拠点（本部・営業店・関連施設等）から、約 14 万 7,000 枚の使用済みクリアホルダーを回収しました※²。回収されたクリアホルダーは、各行の地元リサイクル業者等を通じて、各種製品や原料等にリサイクルされます。

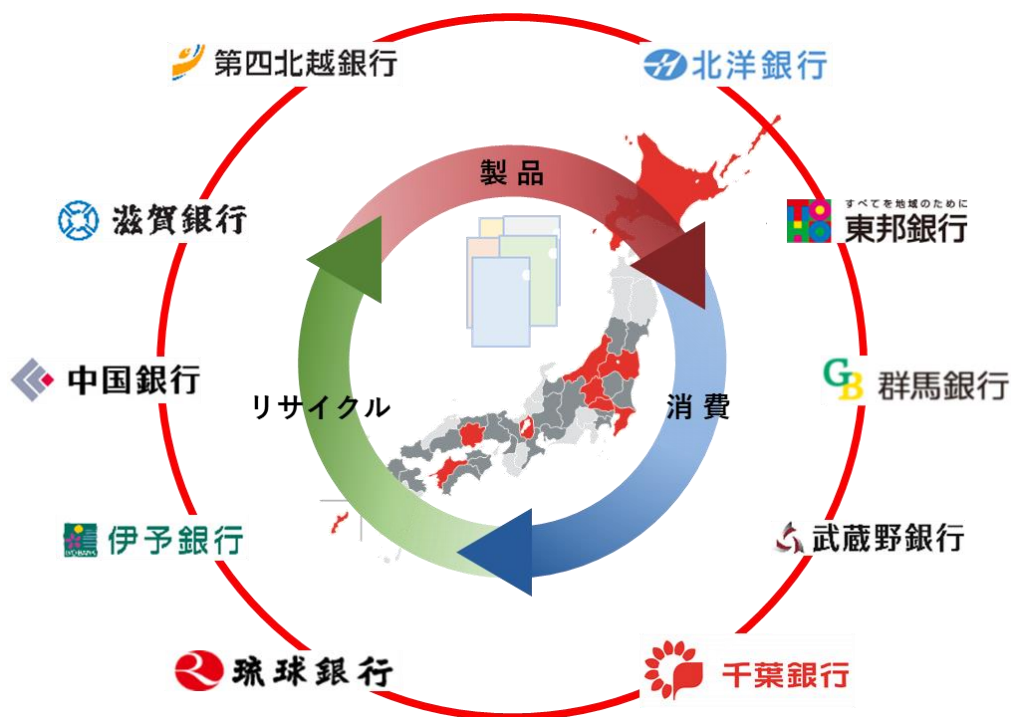
今後も、当行および「TSUBASAアライアンス」参加行は、循環型経済に資する取組みを通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

※¹ 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の 10 行が参加する地銀広域連携の枠組み。

※² 回収したのは経年劣化による色落ちや傷み等により、継続使用することが困難なもので、リサイクルボールペン約 41 万本に相当する量です。

（アスクル株式会社の「Matakul クリアホルダーからつくったジェットストリームボールペン」の場合）

以 上



< 本件の取組みに関するゴール >

